

外国人観光客を対象とした観光案内表示ガイドライン等の事例【自治体】事例

タイトル	観光活性化標識ガイドライン	公共交通機関における外国語等による情報提供促進措置ガイドライン
策定期期	平成17年6月	平成18年3月
策定主体	国土交通省	国土交通省
項目一覧	<p>はじめに</p> <p>観光情報の提供における案内標識の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光情報の種類 観光情報の提供手段 案内標識の役割 <p>観光活性化のための案内標識整備の基本的考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本方針 案内標識の計画・設置と管理 案内標識の表示方法 <p>主に観光客を対象とする案内標識に関して留意すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光客の誘導形態に応じた案内標識の配置 情報掲載基準の作成 観光情報としての識別性の確保 	<p>ガイドラインの構成と活用法</p> <ul style="list-style-type: none"> 本ガイドラインの位置づけ 本ガイドラインを実施する者、対象施設 既存ガイドラインの活用 <p>ガイドライン</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的考え方 ガイドラインの内容 旅客施設、車両等選定の基準 情報提供の手段、言語、場所と内容の基準 実施予定期間設定の基準 継続的な改善(協働型マネジメント)の実施

タイトル	多言語案内表示ガイドライン	外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン	岩手県外国語案内表示統一ガイドライン
策定期期	平成22年3月	平成22年3月	平成22年3月
策定主体	国土交通省北海道運輸局	国土交通省中国運輸局	岩手県
項目一覧	<p>ガイドラインの目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ガイドライン策定の目的 ガイドラインで対象とする案内表示 案内表示の多言語化に向けた調査とガイドライン作成の手法 <p>ガイドラインの対象地域と多言語案内等に関する現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象地域の概要と北海道の外国人観光客の動向 富良野美瑛地域の多言語案内等に関する現状 知床地域の多言語案内等に関する現状 <p>多言語案内表示に関する基本事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 各表示で使用する言語に関する事項 地名表記に関する事項 標準案内用図記号に関する事項 案内表示の種別と設置位置に関する事項 <p>種別ごとの案内表示に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 地図案内表示に関する事項 誘導表示に関する事項 記名・解説表示に関する事項 規制・警戒表示に関する事項 <p>拠点施設での多言語情報提供に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報拠点に関する事項 その他・観光拠点施設に関する事項 <p>公共交通に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 前提条件の整理 JR関連の各種案内に関する事項 バス関連の各種案内に関する事項 <p>維持管理に関する事項</p>	<p>本書の目的</p> <p>案内表示に関する基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字・ピクトグラムの大きさ 色調 翻訳 表示面の大きさ 材質 <p>各種案内表示ごとの留意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 市中における周辺等案内図(路上案内板) 物標への誘導表示 施設内(構内)案内図 地元交通機関(路面電車等)の利用案内 交通ターミナルでのホテル案内図 路面・階段での表示 天井・壁面・柱面への設置 <p>戦略的な情報提供手法</p> <p>その他の案内表示</p> <ul style="list-style-type: none"> アメニティ施設の利便向上 おもてなしの取組み <p>観光ガイドマップ</p> <p>総括</p> <ul style="list-style-type: none"> まとめ 作業工程 	<p>観光用語編</p> <p>岩手県外国語案内表示統一ガイドライン</p> <p>＜観光用語編＞の基本的な考え方</p> <p>現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人観光客数及び旅行形態の現状 外国語による公共観光案内板の現状と課題 観光用語の翻訳ルールの現状と課題 <p>基本的な考え方と今後の取り組み</p> <p>外国語案内表示の表示方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 表記方法 各言語に関する表記方法 標準案内用図記号(ピクトグラム)の表記方法

タイトル	観光案内サイン 整備ガイドライン	著名地点案内標識整備方針	しまね観光案内サインガイドライン
策定期	平成21年7月	平成23年3月	平成22年9月
策定主体	奈良県	和歌山県	島根県
項目一覧	<p>ガイドラインの対象範囲</p> <p>歩行者系の観光案内サイン</p> <p>サインの種類</p> <p>案内方針の検討手順</p> <p>検討のフロー</p> <p>歩行者系案内サイン整備にあたっての視点</p> <p>対象範囲の設定</p> <p>観光資源の整理</p> <p>観光行動実態の調査・把握</p> <p>観光施設のランク付け</p> <p>案内経路・方針の設定</p> <p>案内内容の検討方法</p> <p>歩行者系案内サインで提供すべき情報</p> <p>図解(地図) 標識に表示する情報</p> <p>指示標識に表示する情報</p> <p>周遊促進標識に表示する情報</p> <p>配置計画の検討方法</p> <p>図解(地図) 標識の配置</p> <p>指示標識の配置</p> <p>周遊促進標識の配置</p> <p>指示標識の連続性検証</p> <p>標識の設置位置の考え方</p> <p>デザイン</p> <p>デザインコンセプト</p> <p>基調色と基本形状</p> <p>車両系の観光案内サイン</p> <p>サインの種類</p> <p>表示内容</p> <p>デザイン</p> <p>広域サイン</p> <p>中域サイン</p> <p>配置計画</p> <p>対象道路網</p> <p>配置計画の想定交通</p> <p>配置計画</p> <p>観光案内サインのマネジメント</p> <p>維持管理とマネジメントの仕組みづくり</p>	<p>まえがき</p> <p>和歌山県著名地点案内標識検討委員会</p> <p>和歌山県著名地点案内標識検討委員会名簿</p> <p>著名地点の案内方法</p> <p>基本的な方針</p> <p>階層的な案内を行う</p> <p>周遊案内を行う</p> <p>設置基準</p> <p>案内方法</p> <p>設置間隔</p> <p>表示方法</p> <p>景観への配慮</p> <p>著名地点の選定条件</p> <p>モデルプラン(案)</p>	<p>ガイドライン策定の背景と目的</p> <p>ガイドライン策定の背景</p> <p>ガイドライン策定の目的</p> <p>対象とする観光案内サイン</p> <p>観光案内サインの区分</p> <p>整備を目指す観光案内板の例</p> <p>ガイドラインの中で、整備の協力をお願いする観光案内板</p> <p>観光案内板の課題整理</p> <p>維持補修に係る課題</p> <p>表記に係る課題</p> <p>設置に係る課題</p> <p>観光案内板整備の基本的な考え方</p> <p>ユニバーサルデザイン</p> <p>連続性の確保による円滑な誘導の支援</p> <p>景観への配慮</p> <p>統一性の確保</p> <p>正しい情報の伝達</p> <p>国際化に対応した外国語表記やピクトグラムの活用</p> <p>他の情報伝達手段との連携</p> <p>観光案内板整備の具体的事項</p> <p>基本的な表記方法</p> <p>個別的事項</p> <p>言語に関する表記</p> <p>文字のスケール</p> <p>ピクトグラム</p> <p>矢印</p> <p>色彩</p> <p>地図案内板の表記</p> <p>配置計画</p> <p>設置</p> <p>点検・管理</p> <p>他の情報伝達手段との連携</p>

タイトル	京都市観光案内標識アップグレード指針	大阪市観光案内表示マニュアル	加古川市公共サインマニュアル
策定期間	平成23年9月	平成11年3月	平成18年9月
策定主体	京都市	国際集客都市大阪推進本部	加古川市
項目一覧	<p>はじめに</p> <p>はじめに 目的とキーワード 課題</p> <p>ガイドライン</p> <p>サインシステム サインシステムの考え方 計画するサインの種類 エリア別の案内、誘導パターン</p> <p>配置計画 配置の考え方 エリア別の配置基準 配置の方向の基準</p> <p>情報計画 情報量についての考え方 多言語対応の考え方 表記の基準 公共交通サインの考え方</p> <p>デザイン デザインの考え方 本体デザイン 表示デザイン</p> <p>マネジメントシステム</p> <p>運用計画 ガイドラインの運用方法 検証とフィードバック ICTの活用 地上機の活用</p>	<p>基本概要</p> <p>マニュアルの作成目的 観光案内表示システムの考え方 観光案内表示システムの特徴</p> <p>基本原則</p> <p>動線空間と案内システム 空間部位と案内情報の整合 観光案内表示システム図1、2 サイン配置原則 サイン別案内情報構成 空間部位別サイン表示 ホーム・改札回-施設出口誘導 改札近辺-駅周辺地区案内 地上歩行起点-案内標識 動線交差箇所-案内標識 動線中間箇所-町名街区案内板 動線中間箇所-施設誘導板、近辺街区図 集客施設外溝部-観光案内表示板</p> <p>案内図記載情報と表現 案内図記載概要と表現 案内図別記載情報一覧表</p> <p>案内図表現 周辺案内図01／歩行者案内標識 周辺案内図02／町名街区案内板 地区案内図03／駅周辺地区案内 地区案内図04／歩行者案内標識 地区案内図05／観光案内表示板 市域案内図06／市域交通案内図 市域案内図07／歩行者案内標識 市域案内図08／観光案内表示板</p> <p>言語・図記号の表記・表現 ローマ字・英語表記細則 主要案内情報の外国語表記 サインと図記号表記</p> <p>整備適用 主要集客施設とエリア1、2 集客施設とサイン表示 整備地区選定 整備地区適用検討1、2 他システムとの連携 表示要素掲載 ローカルピクトグラム</p>	<p>サインマニュアルの目的</p> <p>サインマニュアルの位置づけ</p> <p>サイン整備方針 公共サインの整備目標 公共サインの種類別、機能別による整備方針 標識例により設置するサイン 道路標識設置基準の概要 案内標識について 設置の基準 判断基準について 設置路線の基準 設置場所</p>

タイトル	鳥取市公共サインガイドライン	富士山における標識類総合ガイドライン
策定期間	平成22年7月	平成22年3月
策定主体	鳥取市	富士山標識関係者連絡協議会
項目一覧	<p>計画策定の背景と目的 鳥取市公共サインガイドラインの対象 サイン整備の考え方 基本的な考え方 サインシステム サインシステムの考え方 サインシステムに基づく機能配置方針 施設配置の考え方 公共サインの整備促進に向けて 適正な維持管理のために サインの設置について サインの維持管理について サインの撤去について</p> <p>サインの表示基準 表示デザイン基準 レイアウトに関すること 表示方法に関すること 表示部構造に関すること 表示内容基準 案内マップの表示基準 誘導サインの表示基準 言語表記に関すること 表示情報基準 案内マップの情報掲載基準 誘導対象施設の表示基準</p> <p>サイン施設の整備方針 施設の配置方針 施設整備方針 設計施工に関すること 整備に関すること</p> <p>サインデザイン方針 サインデザインの考え方 サイン施設のデザイン方針 公共サインデザインのルール 施設デザイン</p> <p>配慮事項 ユニバーサルデザインへの配慮方針 外国人来訪者への配慮 車いす使用者・歩行困難者への配慮 視覚障がい者への配慮 バリアフリー情報の表示 景観への配慮方針 施設デザインと配置 サインの集約化 周辺事業者等への協力依頼 他のメディア・ツールとの連携 IT化への取り組み</p>	<p>目的及び計画の位置付け ガイドラインの適用範囲 対象とする標識類(サイン)の種類 標識類の適正な配置等 車道編 国立公園入口部(境界) バス停留所・バスターミナル・駐車場周辺 歩道・園地編 バス停留所・バスターミナル・駐車場周辺 登山口 歩道分岐点 中間地点 目的地 注意標識 解説板 その他施設 宿舎編 用語の統一と多言語化の推進 デザイン 維持管理</p>

<まとめおよび考察>

➤ 項目として主に挙げられているもの

- 背景情報
「ガイドライン策定にあたっての背景・課題（現状把握のための調査結果なども含む）」
- 案内表示の定義・決めごと
「ガイドラインが対象とする案内表示の範囲」「観光情報の提供手段」など
- 考え方・方針
「ガイドライン策定の目的および位置付け」「案内表示の基本的方針・考え方（検討手段・フローなども含む）」など
- 計画・管理
「案内表示の配置」「案内表示の整備・管理」「ガイドラインの運用方法・計画」「ICTなど様々な情報伝達手段との連携・活用方法」など
- 表示基準（言語、ピクトグラム、地図、デザイン・レイアウトなど）
「多言語での案内表示基準」「観光情報の表示基準（デザイン・レイアウト・内容・情報量など）」など
- 留意事項・配慮事項
「配慮事項（景観との調和、識別性の確保、観光客の周遊を考慮した誘導方法、バリアフリー情報の表示 など）」

➤ その他 項目の考え方・言葉の使い方として挙がっていたもの

- 観光案内表示の対象に対する考え方・言葉の使い方
「歩行者系」と「車両系」（観光案内サイン 整備ガイドライン）
「車道編」と「歩道・園地編」（富士山における標識類総合ガイドライン）
- 案内表示の種類に対する考え方・言葉の使い方
「案内マップ」「誘導サイン」「言語表記」（鳥取市公共サインガイドライン）
「図解（地図）標識」「指示標識」「周遊促進標識」（観光案内サイン 整備ガイドライン）
「地図案内表示」「誘導表示」「記名・解説表示」「規制・警戒表示」（他言語案内表示ガイドライン）
- 案内表示の要素に対する考え方・言葉の使い方
「言語」「文字のスケール」「ピクトグラム」「矢印」「色彩」（しまね観光案内サインガイドライン）
「文字・ピクトグラムの大きさ」「色調」「翻訳」「表示面の大きさ」「材質」（外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン）

⇒ 各自治体で挙げられている項目に差異はあるものの、基本的には

「背景情報」「案内表示の定義・決めごと」「考え方・方針」「計画・管理」「表示基準」「留意事項・配慮事項」の6つの要素から成り立っている。

（各ガイドラインの要素別該当項目一覧は、次ページ以降に記載）

その他の項目の種類および、項目の考え方・言葉の使い方については、共通性は薄い。

項目	出所
<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドラインの対象地域と多言語案内等に関する現状 ・ 対象地域の概要と北海道の外国人観光客の動向 ・ 北海道の外国人観光客の動向等 ・ 外国人来道者数の推移 ・ 観光圏整備計画の概要 ・ 主な観光資源・拠点の状況 ・ 公共交通の概要 ・ 公共交通関連の基準・ガイドライン等 ・ JR北海道における案内表示の多言語化に関する状況等 	<p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状と課題 ・ 訪日外国人観光客数及び旅行形態の現状 ・ 外国語による公共観光案内板の現状と課題 ・ 全国的な現状 ・ 岩手県の現状と課題 ・ 観光用語の翻訳ルールの現状と課題 	<p>岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県)</p> <p>岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県)</p> <p>岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県)</p> <p>岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県)</p> <p>岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県)</p> <p>岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドライン策定の背景 ・ 観光案内板の課題整理 ・ 維持補修に係る課題 ・ メンテナンスの不足 ・ 周辺環境の整備の不足 ・ 表記に係る課題 ・ 現在地情報の欠如 ・ 指示標識の距離表示の欠如 ・ 外国語表記の不足 ・ ローマ字表記の誤使用 ・ 設置に係る課題 ・ 連続性の欠如 ・ 観光案内板の統一感の欠如等 	<p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市構造の特徴 ・ 観光案内の課題 ・ 現在の観光案内標識の課題 	<p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドライン策定の背景 	<p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p>

項目	出所
<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光情報の提供における案内標識の役割 ・ 観光情報の種類 ・ 観光情報の提供手段 ・ 案内標識の役割 	<p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドラインで対象とする案内表示 ・ 地図案内表示 ・ 誘導表示 ・ 記名表示 ・ 説明解説表示 ・ 利用案内サイン ・ 解説サイン ・ 規制警戒表示 	<p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドラインの対象範囲 ・ 対象とする観光案内サインのイメージ ・ 歩行者系の観光案内サイン ・ サインの種類 ・ 歩行者系サインの種類と機能概要 	<p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象とする観光案内サイン ・ 観光案内サインの区分 ・ 観光客が利用するサインの範囲 ・ 整備を目指す観光案内板の例 ・ 地図案内板(地図を用いた案内板) ・ 地域観光案内板、周辺施設案内板 ・ 広域観光案内板 ・ 方向案内板 ・ 名称案内板 ・ ガイドラインの中で、整備の協力をお願いする観光案内板 ・ 民間観光施設の案内板 	<p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象となる利用者 ・ 対象となるサイン ・ ガイドライン適用範囲 	<p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p>

項目	出所
<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光活性化のための案内標識整備の基本的考え方 ・ 基本方針 ・ メディア相互の補完 ・ 地域特性に応じた観光情報の提供 ・ 一貫した案内 ・ ユニバーサルデザインの考え方の導入 ・ 案内標識の顕在化 ・ 屋外広告物を規制・誘導する主な方法 ・ 情報コーナーを表すピクトグラム設置の基本的な考え方 	<ul style="list-style-type: none"> 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供のあり方 ・ ガイドライン策定の主旨 ・ ガイドライン策定の目的 ・ ガイドラインの性格 	<ul style="list-style-type: none"> 多言語案内表示ガイドライン(北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(北海道運輸局)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な考え方と今後の取り組み ・ 観光案内表示の多言語化 ・ 各言語に関する表記方法の統一 	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県) 岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県) 岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 案内方針の検討手順 ・ 検討のフロー ・ 歩行者系案内サイン整備にあたっての視点 ・ 案内経路・方針の設定 ・ 案内内容の検討方法 ・ 歩行者系案内サインで提供すべき情報 	<ul style="list-style-type: none"> 観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県) 観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県) 観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県) 観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県) 観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県) 観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)
<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドライン策定の目的 ・ 観光案内板整備の基本的な考え方 ・ ユニバーサルデザイン ・ 連続性の確保による円滑な誘導の支援 ・ 統一性の確保 ・ 正しい情報の伝達 ・ 国際化に対応した外国語表記やピクトグラムの活用 ・ 他の情報伝達手段との連携 	<ul style="list-style-type: none"> しまね観光案内サインガイドライン(島根県) しまね観光案内サインガイドライン(島根県) しまね観光案内サインガイドライン(島根県) しまね観光案内サインガイドライン(島根県) しまね観光案内サインガイドライン(島根県) しまね観光案内サインガイドライン(島根県) しまね観光案内サインガイドライン(島根県) しまね観光案内サインガイドライン(島根県)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な考え方 ・ 目的 ・ キーワード ・ ガイドライン ・ サインシステムの考え方 	<ul style="list-style-type: none"> 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市) 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市) 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市) 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市) 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)
<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドライン策定の目的 ・ サイン整備の考え方 ・ 基本的な考え方 ・ ユニバーサルデザインの視点による分かりやすい案内情報の提供 ・ 思いやり・おもてなしの心でまちを案内するための整備 ・ 地域特性を考慮した、快適なまちづくりへの貢献 ・ サインシステムの考え方 ・ 観光客の誘導形態に応じた案内標識の配置(観光客の誘導形態の例) ・ サインシステムに基づく機能配置方針 ・ 施設配置の考え方 ・ 誘導ルートの設定 ・ 案内・誘導拠点の設定 ・ 段階的整備の考え方 ・ サインシステムにもとづく施設配置イメージ 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)

観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)に掲載されていないが、重要と思われる項目は赤字で表記。

項目	出所
<ul style="list-style-type: none"> ・ 案内標識の計画・設置と管理 ・ 総合的なマネジメントの組織づくり ・ 計画・設置と管理 ・ 点検 ・ 点検手順の例 ・ 配置計画 ・ 設置 ・ 近づいて見る標識の表示板の高さ及び幅の考え方 ・ 離れて見る標識の表示板の高さの考え方 ・ 設置位置の考え方 ・ 管理 	<p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 維持管理事項 ・ 更新について ・ 撤去について 	<p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指示標識の連続性検証 ・ モデルコース設定の考え方 ・ 交差点における設置位置の考え方 ・ 見通しの悪い屈曲部等における設置位置の考え方 ・ 色彩による視認性からの設置位置の考え方 	<p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 方向案内板の設置位置の考え方 ・ 地図案内板の縮尺・向き 	<p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ エリア別の配置基準 ・ 中心市街地におけるサイン配置基準 ・ 周辺観光地におけるサイン配置基準 ・ 配置の方向の基準 ・ 案内サインの表示方向 ・ サインの設置方向 ・ 情報量のコントロール ・ 情報の優先順位を明確にする ・ 情報量の補完や情報の理解を促す工夫 ・ 最適な場所での情報配置 ・ 表示のグラフィックデザインの工夫 ・ 掲出位置の基準 	<p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p>

項目	出所
<ul style="list-style-type: none"> 案内標識の表示方法 表記方法 各言語に関する表記方法 日本語表記の基準例 英語(ローマ字)の表記の基準例 中国語・韓国語を併記した凡例部の表示例 	<p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 各表示で使用する言語に関する事項 表示言語 地名表記に関する事項 基本事項 英語表記 地勢に関する英語表記 市町村名に関する英語表記 市町村の名称 道路に関する英語表記 交通機関に関する英語表記 著名な観光施設や地点等に関する英語表 公共施設に関する英語表記 公共的施設・民間施設に関する英語表記 	<p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 翻訳 固有名詞 和製英語的なもの 施設名 	<p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p> <p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p> <p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p> <p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 多言語対応の考え方 2箇国語表記 英語表記の方法 	<p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 日本語表記 英文・ローマ字表記 度々使用する語句 	<p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 多言語表示 	<p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 観光案内板やパンフレットによって、異なる英語表記の例 日本語表記の基準例 英語表記の基本的な考え方 ローマ字(ヘボン式)の綴り 	<p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p> <p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 外国語案内表示の表示方法 表記方法 各言語に関する表記方法 	<p>岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県)</p> <p>岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県)</p> <p>岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県)</p>

観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)に掲載されていないが、重要と思われる項目は赤字で表記。

項目	出所
<ul style="list-style-type: none"> ・ ピクトグラムの表記方法 ・ 図解標識の表記方法例 ・ 標準案内用図記号として策定されたピクトグラムの例 ・ 標準的に使用されている図記号の例 	<ul style="list-style-type: none"> 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 標準案内用図記号に関する事項 ・ 基本事項 ・ 情報拠点・交通機関・主要観光地に関するピクトグラムと多言語翻訳 ・ 公共施設・民間施設に関するピクトグラムと多言語翻訳 ・ 基本事項 ・ 表示対象とピクトグラム ・ ピクトグラム ・ 基本事項 ・ ピクトグラムの併記 ・ 安全・禁止・注意に関するピクトグラムと多言語翻訳 ・ 注意・警戒表示の多言語表記例(道路・河川・環境保護の例) ・ 注意・警戒表示の多言語表記例(ヒグマ注意の例) ・ 情報拠点を示すピクトグラムの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局) 多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 標準案内用図記号(ピクトグラム)の表記方法 ・ 公共観光案内板、観光ガイドマップ等への活用 ・ 標準案内用図記号の使用 	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県) 岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県) 岩手県外国語案内表示統一ガイドライン(岩手県)
<ul style="list-style-type: none"> ・ ピクトグラム ・ 標準案内用図記号の例 ・ ピクトグラムを使用した指示標識の例 ・ 標準的に使用されている図記号の例 	<ul style="list-style-type: none"> しまね観光案内サインガイドライン(島根県) しまね観光案内サインガイドライン(島根県) しまね観光案内サインガイドライン(島根県) しまね観光案内サインガイドライン(島根県)
<ul style="list-style-type: none"> ・ ピクトグラム ・ 推奨するピクトグラム 	<ul style="list-style-type: none"> 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市) 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)
<ul style="list-style-type: none"> ・ ピクトグラム ・ 矢印表示 ・ 矢印表示の使い方 ・ 標準案内用図記号(交通エコロジー・モビリティ財団) ・ 観光地及び施設等のピクトグラム ・ 身体障がい者・オストメイト・乳幼児対応トイレを表すピクトグラム 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)

項目	出所
<ul style="list-style-type: none"> ・ 図解標識の表記方法 ・ 図解標識の範囲・縮尺・向き考え方 ・ 図解標識の表記方法例 	<p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地図表示 ・ 情報掲載項目 ・ 現在地表示 ・ 凡例 ・ その他 ・ 地図案内表示 情報掲載項目 ・ 館内案内図 ・ JR路線図 ・ 運行経路図 ・ 運行経路図 	<p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光ガイドマップ ・ 対象 	<p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p> <p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 図解(地図)標識に表示する情報 ・ 構成 ・ 縮尺・向き ・ 表示内容 ・ 色彩 ・ 主地図に表示することが望ましい一般的情報 ・ 地図に表示するのが望ましい施設 	<p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p> <p>観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地図表記での地図記号 ・ 地図の表示エリアの考え方 ・ 周辺案内図 ・ 広域案内図 	<p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p> <p>京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 案内マップの表示基準 ・ 凡例表示の例 ・ 方位記号 ・ スケール ・ スケール表示の例 ・ 案内マップの情報掲載基準 ・ 情報掲載基準の考え方 ・ 市街地案内図の情報掲載基準 ・ 周辺案内図の情報掲載基準 ・ 広域案内図の情報掲載基準 ・ 誘導対象施設の表示基準 ・ 車両系標識(114系著名地点案内標識)の誘導対象施設 	<p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p>

項目	出所
<ul style="list-style-type: none"> ・ レイアウト ・ スケール ・ 案内標識の標準的な文字のスケール ・ 地図内での標準的な文字やピクトグラムのスケール ・ 色彩 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) ・ 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) ・ 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) ・ 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省) ・ 観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字・ピクトグラムの大きさ ・ 色調 ・ サイズ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局) ・ 外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局) ・ 外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)
<ul style="list-style-type: none"> ・ デザインコンセプト ・ 基調色と基本形状 ・ 基本形状 ・ 裏面デザイン ・ 周遊促進標識との組み合わせ例 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県) ・ 観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県) ・ 観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県) ・ 観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県) ・ 観光案内サイン 整備ガイドライン(奈良県)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字のスケール ・ 一般道路に用いる案内標識の文字等の基本寸法 ・ 案内標識(一般道路を除く)の標準的な文字のスケール ・ 地図内での標準的な文字のスケール ・ 色彩 ・ 見分けにくい色の組み合わせの例 ・ 景観色彩ガイドラインを適用し、色彩を変更した例(シミュレーション) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ しまね観光案内サインガイドライン(島根県) ・ しまね観光案内サインガイドライン(島根県) ・ しまね観光案内サインガイドライン(島根県) ・ しまね観光案内サインガイドライン(島根県) ・ しまね観光案内サインガイドライン(島根県) ・ しまね観光案内サインガイドライン(島根県) ・ しまね観光案内サインガイドライン(島根県)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 表記の基準 ・ サインに使用する判読性の高い書体 ・ 公共交通サインの考え方 ・ デザインの考え方 ・ ユニバーサルデザインへの配慮 ・ 色彩や形状に配慮する点 ・ カラーユニバーサルデザインの参考資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市) ・ 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市) ・ 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市) ・ 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市) ・ 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市) ・ 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市) ・ 京都市観光案内標識アップグレード指針(京都市)
<ul style="list-style-type: none"> ・ レイアウトに関すること ・ 文字書体 ・ 文字の大きさ ・ 視認距離と文字サイズ ・ 視認距離別文字高の目安 ・ ピクトグラムと文字サイズの関係 ・ 外国語を併記する場合の文字サイズ(比率) ・ 色の組み合わせ・使い方 ・ 色覚バリアフリーに配慮した色の組み合わせ ・ 明度差の確保 ・ 明度差の確認(文字の明度/地色の明度) ・ 案内マップで留意すべき色遣い ・ 掲載情報量によるマップの見やすさ比較 ・ サイン施設のデザイン方針 ・ 公共サインデザインのルール ・ 施設デザイン ・ 主要拠点(行動起点・主要な案内拠点)サインのデザイン ・ 案内拠点サインのデザイン ・ 誘導拠点サインのデザイン ・ 郊外に設置するサインのデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市) ・ 鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)

項目	出所
<ul style="list-style-type: none"> ・ 主に観光客を対象とする案内標識に関して留意すべき事項 ・ 観光客の誘導形態に応じた案内標識の配置 ・ 観光情報としての識別性の確保 	<p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p> <p>観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地図案内表示を制作する場合のその他配慮事項等 ・ 設置位置と景観への配慮 	<p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p> <p>多言語案内表示ガイドライン(国土交通省北海道運輸局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種案内表示ごとの留意事項 ・ 市中における周辺等案内図(路上案内板) ・ 物標への誘導表示 ・ 施設内(構内)案内図 ・ 地元交通機関(路面電車等)の利用案内 ・ 交通ターミナルでのホテル案内図 ・ 路面・階段での表示 ・ 天井・壁面・柱面への設置 	<p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p> <p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p> <p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p> <p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p> <p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p> <p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p> <p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p> <p>外国人観光客受け入れのための多言語案内表示ガイドライン(国土交通省中国運輸局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 景観への配慮 	<p>しまね観光案内サインガイドライン(島根県)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設設置時の配慮事項 ・ サインの顕在性確保 ・ サインの視認性確保 ・ 夜間の視認性確保 ・ 利用者の安全性確保 ・ サインの機能性確保 ・ 周辺景観への配慮 ・ 配慮事項 ・ ユニバーサルデザインへの配慮方針 ・ 外国人来訪者への配慮 ・ 指示方向が折れた矢印の例 ・ 車いす使用者・歩行困難者への配慮 ・ 視覚障がい者への配慮 ・ バリアフリー情報の表示 ・ 景観への配慮方針 ・ 施設デザインと配置 ・ サインの集約化 ・ 周辺事業者等への協力依頼 	<p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p> <p>鳥取市公共サインガイドライン(鳥取市)</p>

外国人観光客を対象とした観光案内表示ガイドライン等の事例【事業者】事例

タイトル	JR西日本サインマニュアル	
策定期期	平成23年3月改定	
策定主体	西日本旅客鉄道株式会社	
項目一覧	<p>はじめに</p> <ul style="list-style-type: none"> 目次 このマニュアルについて マニュアルの使い方 駅サイン計画のすすめ方 <ul style="list-style-type: none"> 駅サインの目的 駅サインの種類 情報のプライオリティー サイン計画の手順 サインの性能 駅サインの配置 <ul style="list-style-type: none"> フローチャート 立面配置基準 駅サインの配置表示面設計 <ul style="list-style-type: none"> 書体 ピクトグラム 矢印 色彩 レイアウト 記名サイン 誘導サイン 案内サイン 説明サイン 禁止・規則サイン 可変式表示 自動機器 業務用掲示物 避難口誘導灯 	<p>車両サインの設計</p> <ul style="list-style-type: none"> 車両サイン設計のすすめ方 書体 ピクトグラム 矢印 色彩 レイアウト 材料 車両種別サイン 座席種別サイン 車内案内サイン 特殊設備案内サイン 禁煙・喫煙サイン 非常用機器サイン 危険・規則・注意喚起サイン 請願事項サイン 編成案内サイン 運用ルートサイン 電話使用区間サイン 列車案内サイン 業務用サイン 字幕式サイン 配置計画 図面化 開発経緯 ベーシックエレメント <ul style="list-style-type: none"> シンボルマークとロゴタイプ 用語 線名・駅名一覧

対象	ガイドラインの設定	案内表示の使用開始年・直近更改年	参考事例	活用している案内表示	使用ピクトグラム(規格)とその理由	使用ピクトグラム(種類)	使用言語の優先順位とその理由	媒体によって使用言語が異なる理由	外国人向け観光案内表示に必要なポイント
成田国際空港	設けている	使用開始: 1978年 直近更改: 2002年	開港時に開発したピクトグラムは、1974年に米国運輸省が編纂した、「Symbol Signs シンボルサイン国際統一化への34の提案」を参考にした。	<ul style="list-style-type: none"> 施設掲示板 パンフレット等の印刷物 PC向けHP モバイル向けHP デジタルサイネージ QRコード 音声ガイド 色による案内 	<ul style="list-style-type: none"> ISO7001 JISZ8210 独自のピクトグラム <p><理由> 空港の特性を活かすピクトグラムを採用</p>	<ul style="list-style-type: none"> 案内所 お手洗い 男子 女子 障害のある人が使える設備 スロープ 飲料水 喫煙所 一般禁止 禁煙 進入禁止 駐車禁止 携帯電話使用禁止 撮影禁止 一般注意 	<ul style="list-style-type: none"> 施設掲示板 1. 英語・簡体字・ハングル ■印刷物 1. 英語・簡体字・繁体字・ハングル ■パソコン用HP 1. 英語・簡体字・繁体字・ハングル ■モバイル用HP 1. 英語・簡体字・繁体字・ハングル <p><理由> 成田空港を利用する外国人旅客で、シェアが大きい国の言語を使用</p>		<ul style="list-style-type: none"> 表示には、言語の数に限りがあるため、ピクトグラムを用いて案内を行う。 スマートフォン向け多言語音声翻訳アプリ「NariTra」を成田空港がプロデュースし、リリースした。
中部国際空港	設けている	使用開始: 2002年		<ul style="list-style-type: none"> 施設掲示板 パンフレット等の印刷物 PC向けHP 	<ul style="list-style-type: none"> JISZ8210 <p><理由> 旧運輸省の検討委員会で検討されたものであり、統一基準として標準化されたものであるため</p>	<ul style="list-style-type: none"> 案内所 情報コーナー 救護所 お手洗い 男子 女子 障害のある人が使える設備 飲料水 喫煙所 消火器 非常電話 非常ボタン 一般禁止 禁煙 火気厳禁 進入禁止 駐車禁止 撮影禁止 	<ul style="list-style-type: none"> 施設掲示板 1. 英語・簡体字・ハングル ■印刷物 1. 英語・簡体字・繁体字・ハングル ■パソコン用HP 1. 英語・簡体字・繁体字・ハングル ■モバイル用HP なし <p><理由> 施設掲示板の表示面は、できる限り簡潔にして、速やかな情報伝達を心がけるため。 主情報は和英2ヶ国語表記(IQエリアに設置するサインで近距離から視認するものに限り、ハングル・簡体字を加えた4ヶ国語表記)。 パネル式の説明サインは4ヶ国語表記(印刷物、パソコン用HPも同様)。 安全にかかわるサインで、ピクトグラムでは十分に情報が伝わらないと思われるものは4ヶ国語表記。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 媒体の記載スペースに限りがあり、視認性を確保するため 媒体によって接触する層(必要とされる言語)に多寡があるため 予算の都合 	<ul style="list-style-type: none"> モバイルナビ環境 無料無線LAN環境

対象	ガイドラインの設定	案内表示の使用開始年・直近更改年	参考事例	活用している案内表示	使用ピクトグラム(規格)とその理由	使用ピクトグラム(種類)	使用言語の優先順位とその理由	媒体によって使用言語が異なる理由	外国人向け観光案内表示に必要なポイント
関西国際空港	設けていない	使用開始: 1994年 直近更改: 2012年	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府福祉のまちづくり条例 ・大阪府色のバリアフリーガイドライン ・公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン(バリアフリー整備ガイドライン(旅客施設編)) ・標準案内用図記号ガイドライン(交通エコロジー・モビリティ財団) 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設掲示板 ・パンフレット等の印刷物 ・PC向けHP ・設置型タッチパネル機器 ・音声ガイダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・JISZ8210 ・交通エコロジー・モビリティ財団推奨のピクトグラム <p><理由> バリアフリー整備ガイドラインで誘導案内設備について、「ピクトグラムは、JISZ8210に示された図記号を用いる。また、その他、一般案内用図記号検討委員会が策定した標準案内用図記号を活用する」とされている。一般案内用図記号検討委員会が、交通エコロジー・モビリティ財団が設置したものであり、今後もピクトグラムのJIS化検討などを行っていく団体であることから、採用した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・案内所 ・情報コーナー ・救護所 ・お手洗い ・男子 ・女子 ・障害のある人が使える設備 ・スロープ ・飲料水 ・喫煙所 ・一般指示 ・左側にお立ち下さい ・一般禁止 ・禁煙 ・火気厳禁 ・進入禁止 ・駐車禁止 ・立入禁止 ・携帯電話使用禁止 ・撮影禁止 ・一般注意 ・滑面注意 	<ul style="list-style-type: none"> ■施設掲示板 1. 英語 2. 簡体字 3. ハングル ■印刷物 1. 英語 2. 簡体字・繁体字 3. ハングル ■パソコン用HP 1. 英語 2. ハングル 3. 簡体字 4. 繁体字 ■モバイル用HP なし <p><理由> 空港利用者数の多い順</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・媒体の記載スペースに限りがあり、視認性を確保するため 	<p>ピクトグラムは日本国内で統一したものを使用すべき</p>

対象	ガイドラインの設定	案内表示の使用開始年・直近更改年	参考事例	活用している案内表示	使用ビクトグラム（規格）とその理由	使用ビクトグラム（種類）	使用言語の優先順位とその理由	媒体によって使用言語が異なる理由	外国人向け観光案内表示に必要なポイント
西日本旅客鉄道	設けている	使用開始： （2ヶ国語） 国鉄時代 （4ヶ国語） 1997年3月 直近更改： 2011年3月 （HPのJR-WEST RAIL PASSの案内に中国語・韓国語を追加）		<ul style="list-style-type: none"> ・施設掲示板 ・パンフレット等の印刷物 ・PC向けHP ・設置型タッチパネル機器（HT-30型近距離券売機） ・音声ガイドダンス（みどりの券売機） 	・JISZ8210 <理由> 過去には、アメリカ運輸省（USDOT）監修、アメリカグラフィックツアー協会（AIGA）が定めたシンボルを基本としていたが、JIS規格の制定にあわせてJISZ8210で規定されているビクトグラムを採用	<ul style="list-style-type: none"> ・案内所 ・情報コーナー ・救護所 ・お手洗い ・男子 ・女子 ・障害のある人が使える設備 ・スロープ ・飲料水 ・喫煙所 ・消火器 ・非常電話 ・非常ボタン ・禁煙 ・進入禁止 ・駐車禁止 ・自転車乗り入れ禁止 ・立入禁止 ・走るな／かけ込み禁止 ・さわるな ・捨てるな ・飲めない ・携帯電話使用禁止 ・一般注意 ・障害物注意 ・上り段差注意 ・下り段差注意 ・滑面注意 ・転落注意 ・天井に注意 ・感電注意 ・新幹線 ・みどりの窓口 ・忘れ物承り所 ・自動きっぷうりば など多数	<ul style="list-style-type: none"> ■施設掲示板 1. 英語 2. 簡体字・ハングル ■印刷物 1. 英語 2. 簡体字・繁体字・ハングル ■パソコン用HP 1. 英語 2. 簡体字・繁体字・ハングル ■モバイル用HP なし <理由> ご利用（ニーズ）が多いと想定される順	・記載している情報の重要度に合わせて	・案内掲示板などのハードでの対応には限界があり、外国人観光客のニーズに応えるには、観光案内所等での人的対応か、比較的詳細な案内が可能なHP等の多言語化が求められる。 ・案内掲示板の更なる多言語化は表示盤面を複雑化させ、本来の案内機能までも低下させる（多言語化がノイズになる）ことも考慮する必要がある。

対象	ガイドラインの設定	案内表示の使用開始年・直近更改年	参考事例	活用している案内表示	使用ピクトグラム（規格）とその理由	使用ピクトグラム（種類）	使用言語の優先順位とその理由	媒体によって使用言語が異なる理由	外国人向け観光案内表示に必要なポイント
<p>大阪市交通局 （市営地下鉄）</p>	<p>設けていない</p>	<p>使用開始： 2002年 直近更改： 不明</p>	<p>・大阪市案内表示ガイドライン（平成11年） ・公共交通機関における外国語等による情報提供促進措置ガイドライン（平成18年3月国土交通省）</p>	<p>・施設掲示板 ・パンフレット等の印刷物 ・PC向けHP ・音声ガイド</p>	<p>・JISZ8210 ・独自のピクトグラム ・その他（オストメイト設備） <理由>ピクトグラムのJIS規格化に伴い、平成14年以降のピクトグラムは原則JISピクトを使用。 局例規上で、「高速鉄道事業章標（通称マルコ）」及び「中量軌道章標（Nマーク）」を定めており、その他、定期券売場等にはオリジナルのピクトグラムを使用している。 オストメイト設備については、公益法人日本オストミー協会推奨のピクトグラムがある事からこれを使用。</p>	<p>・案内所 ・情報コーナー ・お手洗い ・男子 ・女子 ・障害のある人が使える設備 ・非常ボタン ・立入禁止 ・エスカレーターの「手すりを持つ」、「歩かない」、「ピンヒール」などの注意喚起表示 ※（社）日本エレベーター協会によるピクトグラムを使用。</p>	<p>■施設掲示板 1. 英語 2. 簡体字・ハングル ■印刷物 1. 英語 2. 簡体字・繁体字・ハングル ■パソコン用HP 1. 英語・簡体字・繁体字・ハングル ■モバイル用HP 1. 日本語のみ <理由> ・施設掲示板について、「公共交通機関における外国語等による情報提供促進措置ガイドライン」に基づき、原則4ヶ国語表記としているが、スペース等により4ヶ国語表記が難しい場合は、日本語・英語の2ヶ国語表記としている。 ・印刷物は英語が各国共通で用いられると考えられるため、その他の言語の差はない。 ・交通局ホームページでは日本語を除く各言語とも同じ内容を掲載しており、特に優先順位付けは行っていない。</p>	<p>・媒体の記載スペースに限りがあり、視認性を確保するため ・“ホームページ閲覧者”と“来場者”など、媒体によって接触する層（必要とされる言語）に多寡があるため</p>	<p>・交通、宿泊、観光地、口コミ情報などが一括して閲覧・予約できる個人訪日旅行者向けWebサイト（英語、韓国・朝鮮語、中国繁体字、中国簡体字） 参照：ソウルナビ seoulnavi.com ・市営交通をご利用するにあたり、利用者がわかりやすい情報を選択し、提供する。（市営交通の路線図、乗車券の種類、券売機の使用方法など）</p>

対象	ガイドラインの設定	案内表示の使用開始年・直近更改年	参考事例	活用している案内表示	使用ピクトグラム(規格)とその理由	使用ピクトグラム(種類)	使用言語の優先順位とその理由	媒体によって使用言語が異なる理由	外国人向け観光案内表示に必要なポイント
阪急電鉄	設けていない	使用開始： 不明(相当以前より旅客案内表示関係サインは英語併記) 直近更改： 2004年	<ul style="list-style-type: none"> ・2003年国交省業務監査結果の所見に対して、多言語表記を実施。 ・公共交通機関旅客施設のサインシステムガイドブック ・情報提供促進措置ガイドライン ・サイン関係については、主要駅の移動等円滑化施設(出口、入口、改札口、きっぷ売場、トイレ、EV、ES、待合室等)について多言語表記に順次整備中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設掲示板 ・パンフレット等の印刷物 ・PC向けHP ・設置型タッチパネル機器 	<ul style="list-style-type: none"> ・JISZ8210 <理由> 2003年度国交省業務監査の所見による	<ul style="list-style-type: none"> ・案内所 ・情報コーナー ・お手洗い ・男子 ・女子 ・障害のある人が使える設備 ・スロープ ・消火器 ・非常ボタン ・禁煙 ・進入禁止 ・駐車禁止 ・立入禁止 ・捨てるな ・携帯電話使用禁止 ・一般注意 ・下り段差注意 ・エスカレーター ・エレベーター ・きっぷうりば ・待合室 ・授乳室 ・鉄道駅 ・バスのりば ・タクシーのりば 	<ul style="list-style-type: none"> ■施設掲示板 1. 英語・簡体字・ハングル ■印刷物 1. 英語・簡体字・繁体字・ハングル ■パソコン用HP 1. 英語・簡体字・繁体字・ハングル ■モバイル用HP なし <理由> 印刷物、パソコンでの多言語対応のうち、中国語については大陸の主要言語の簡体字のみの対応としていたが、台湾・香港から来阪する旅客も多いため、近年新たに制作する案内物については、繁体字も対応。	<ul style="list-style-type: none"> ・媒体の記載スペースに限りがあり、視認性を確保するため 	<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド旅客対応として、2011年3月より運転を開始した京都への観光列車「京とれいん」の車内で、多言語化による自動放送を導入し、また2012年2月には梅田駅に4カ国語(日・英・中・韓)に対応するスタッフを配置した観光案内所「阪急ツーリストセンター 大阪・梅田」を開設。 ・現在は、本格的にこれらのインバウンド旅客対応を開始したところであることから、案内表示、対応方法については情報の収集を行っている段階であることから、特にポイントとして提示できる点はないが、人的な対応が困難な場面では、IT技術を活用した様々な案内方法を研究したい。

対象	ガイドラインの設定	案内表示の使用開始年・直近更改年	参考事例	活用している案内表示	使用ピクトグラム（規格）とその理由	使用ピクトグラム（種類）	使用言語の優先順位とその理由	媒体によって使用言語が異なる理由	外国人向け観光案内表示に必要なポイント
近畿 日本鉄道	設けている	使用開始： 1990年 直近更改： 2006年	・外国人観光旅客の来訪地域の整備等の促進による国際観光の振興に関する法律	・施設掲示板 ・パンフレット等の印刷物 ・PC向けHP	・JISZ8210 <理由> 平成14年3月、案内用図記号がJIS（日本工業標準）規格され、交通施設、観光施設等の国内諸施設に使用される案内用図記号の標準と示されたため。	・案内所 ・情報コーナー ・お手洗い ・男子 ・女子 ・障害のある人が使える設備 ・スロープ ・喫煙所 ・消火器 ・非常電話 ・非常ボタン ・一般禁止 ・禁煙 ・進入禁止 ・駐車禁止 ・自転車乗り入れ禁止 ・立入禁止 ・走るな／かけ込み禁止 ・さわるな ・携帯電話使用禁止	■施設掲示板 1. 英語 2. ハングル 3. 簡体字 ■印刷物 1. 英語 ■パソコン用HP 1. 英語 2. 簡体字 3. 繁体字 4. ハングル ■モバイル用HP なし <理由> A)施設掲示板⇒表記優先順位を社内で定めている C)パソコン用ホームページ⇒利用者が使用したい言語を選択できるよう、全てを表示している	“ホームページ閲覧者”と“来訪者”など、媒体によって接触する層（必要とされる言語）に多寡があるため	・内容等を簡潔に分かりやすくした表示がポイントと考えます。
南海電鉄	設けている	使用開始： 1989年 直近更改： 2012年	公共交通事業者等における外国語等による情報提供促進措置ガイドライン	・施設掲示板 ・パンフレット等の印刷物 ・PC向けHP ・音声ガイダンス ・色による案内	・ISO7001 ・JISZ8210 <理由> 交通工コロジー・モビリティ財団によって、数種類のピクトグラムが策定されたことにより、国内外事例の収集、カテゴリーの分類、図柄の選定等、ISO・JISの調査方法に基づき、理解度、視認性を調査したうえで決定した。	・案内所 ・情報コーナー ・お手洗い ・男子 ・女子 ・障害のある人が使える設備 ・スロープ ・飲料水 ・消火器 ・非常電話 ・非常ボタン ・禁煙 ・駐車禁止 ・立入禁止 ・走るな／かけ込み禁止 ・捨てるな ・飲めない ・携帯電話使用禁止 ・撮影禁止 ・駅務室 ・時刻表 ・改札機 ・インターホン	■施設掲示板 1. 英語 2. 簡体字・ハングル ■印刷物 1. 英語 2. ハングル 3. 簡体字・繁体字 ■パソコン用HP 1. 英語 2. 簡体字・繁体字・ハングル ■モバイル用HP なし <理由> 関西空港が開港され、国際化に対応するため、順次着手を行った。	・記載している情報の重要度に合わせて ・その他（サインマニュアルに基づき、順次更新を行っている）	・わかりやすい場所に表示されているか。 ・デジタルサイネージ（電子看板）が主要施設にあるかどうか。

対象	ガイドラインの設定	案内表示の使用開始年・直近更改年	参考事例	活用している案内表示	使用ピクトグラム（規格）とその理由	使用ピクトグラム（種類）	使用言語の優先順位とその理由	媒体によって使用言語が異なる理由	外国人向け観光案内表示に必要なポイント
二条城	設けていない	使用開始：不明 直近更改：2007年 （トイレ改築に伴い、トイレの案内表示のみ更新）	特になし	<ul style="list-style-type: none"> ・施設掲示板 ・パンフレット等の印刷物 ・音声ガイダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO7001 ・JISZ8210 ・独自のピクトグラム <p><理由> 目的ごとにわかりやすいと判断したピクトグラムを採用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・案内所 ・お手洗い ・男子 ・女子 ・喫煙所 ・進入禁止 ・立入禁止 ・撮影禁止 ・土足禁止 	<ul style="list-style-type: none"> ■施設掲示板 1. 英語・簡体字・ハングル ■印刷物 1. 英語・簡体字・ハングル ■パソコン用HP なし ■モバイル用HP なし <p><理由> すべてに優先順位があるわけではないが、スペースに限りがある場合は、使用頻度を勘案し、英語での表記を優先している。</p>		多様な言語を使用する入城者にとって理解しやすい案内表示を心がけている。

＜まとめおよび考察＞（サインマニュアルの提供は西日本旅客鉄道のみのため、回収できた8社からのアンケート結果のまとめおよび考察とする）

➤ **ガイドラインの設定**

- 設けているのは5社、設けていないのは3社。

➤ **参考事例**

- 「外国人観光旅客の来訪地域の整備等の促進による国際観光の振興に関する法律」、「大阪府福祉のまちづくり条例」などの法令・条例および、「公共交通機関の旅客設備に関する移動等円滑化整備ガイドライン（旅客施設編）」（国土交通省）や、「公共交通機関旅客施設のサインシステムガイドブック」（交通エコロジー・モビリティ財団）などが挙げられた。

➤ **活用している案内表示**

- 「施設掲示板」「パンフレット等の印刷物」は全事業者で活用。その他、「PC向けホームページ」「設置型タッチパネル機器」「音声ガイドダンス」などが多く挙げられた。

➤ **使用ピクトグラム（規格）とその理由**

- JISZ8210は全事業者で使用。国内の案内表示の標準であることが主な理由。
ISO7001や独自のピクトグラムを併用している事業者では、「施設の特性を活かすために採用」「目的ごとにわかりやすいと判断したものを採用」といった理由が挙げられた。

➤ **使用ピクトグラム（種類）**

- 「案内所」「お手洗い（男子・女子含む）」「障害がある人が使える設備」「スロープ」「飲料水」「禁煙」「進入禁止」「非常ボタン」などは、ほぼ全ての事業者で使用されている。

➤ **使用言語の優先順位とその理由**

- 施設掲示板においては、「英語」「簡体字」「ハングル」がいずれも優先順位1位として考えている事業者が多い。
- 印刷物やパソコン用ホームページになると、「繁体字」が加わる事業者が多い。
- 基本的には、利用者の数・シェアの大きな順によって優先順位が決められている。
- ただし、速やかな情報伝達を心がけたり、スペースの制約などによって、簡潔な表現が求められる場合は、英語が最優先される事業者もあった。

➤ **媒体によって使用言語が異なる理由**

- 「媒体の記載スペースに限りがあり視認性を確保するため」が最も多く、「媒体によって接触する層に多寡があるため」や「記載している情報の重要度に合わせて」が続く。

➤ **外国人向け観光案内表示に必要なポイント**

- 最優先されるのは視認性。「さらなる多言語化は盤面を複雑化させ、本来の案内機能までも低下させる」「内容等を簡潔にわかりやすくした表示がポイント」などの意見が挙げられた。
対応策としては、「ピクトグラムを用いて案内を行う」「観光案内所等での人的対応か、比較的詳細な案内が可能なHP等の多言語化」などが挙げられた。
- また、「モバイルナビ環境」「無料無線LAN環境」「デジタルサイネージ」など、ICTを活用するための環境整備を求める意見が複数挙げられた。
- さらに、ピクトグラムの国内統一化を望む意見も挙げられた。

⇒ 観光案内表示は施設掲示板、パンフレット等の印刷物、PC向けホームページなどで既に活用されている。

中でも西日本旅客鉄道は緻密な内容のサインマニュアルを保有している。

関西は他地域と比べ、比較的狭い距離圏内において、府県をまたがる豊富な観光資源が集中しており、外国人観光客が短期間で回遊できる環境を提供している。

それゆえに、良い意味ではオリジナリティの高い、一方で外国人観光客にとって著しく統一性に欠けた案内表示は違和感・混乱を招くことにつながる。

外国人観光客の観光案内表示に対する不満調査等の事例

京都市域における外国人観光客の移動容易化のための言語バリアフリー化調査
平成23年3月 国土交通省近畿運輸局

地図(路線図、構内図、周辺地図)	外国語表記
<p>駅の構内にも路線図を表示してほしい。</p> <p>のりば案内でトイレの位置がわかりにくい。</p> <p>広告とサインを明確に区別できるようにしてほしい。</p> <p>周辺案内マップでは、目標物となるような施設も外国語で表記してほしい。</p> <p>バス接近表示器の近くに路線図を設置するとさらにわかりやすい。</p> <p>駅総合案内板にはマップが3種類も載っているの、それぞれのマップの位置づけ、目的をわかりやすくしてほしい。</p> <p>駅番号を理解するために参照できる路線図をそばに設置してほしい。</p> <p>駅総合案内板の広域マップにも現在地の表示が欲しい。また、イラスト等を入れず、単純で見やすいものにしてほしい。</p>	<p>券売機のそばにある冬期運休の情報が、警告色で記載されているのに日本語のみなので不安になった。</p> <p>入口のドアの「有人口」は最低限英語で表示してほしい。</p> <p>「乗り換え」、「のりば」でなく「乗換」、「乗場」と表記すると中国人はそのまま理解できる。</p> <p>中国語で「切符販売する人がいない電車」という説明があるが、それよりも運賃の支払い方法を説明してもらおうがわかりやすい。</p> <p>車内の乗換案内板で最前部のことを「very front」や「最前面的」と訳すのは不自然。「運転士のいる側」で理解できる。</p> <p>時刻表には、それが時刻表であることを示す外国語表記が欲しい。</p> <p>バス接近表示器の下端のスクロール情報【日本語のみ】が警戒色(黄色)で表示されているので、重要な情報かと気になった。</p> <p>金閣寺のハンゲルが音読みで表記され、「金閣寺」とは読めなかった。固有名詞は日本語の読みで翻訳するようになってほしい。</p> <p>車内の運賃支払い案内シールには両替機の説明も欲しい。また、()書きの部分も多言語で説明してほしい。</p> <p>北野白梅駅の周辺誘導サインの距離表示にある「約」が翻訳されていないため、信頼感が低下している。</p> <p>ホーム上の乗車口案内の「運賃は降車駅で支払う」という表現の翻訳に対しての意見が多数あった。</p> <p>券売機周辺の表示では、「当駅」がわかりにくい。一日乗車券や手荷物持込の情報外国語化されていないので気になる。</p> <p>券売機周辺で最も目に付く上部の運賃表が外国語に対応しておらず、他の表示を参照するためにいちいち移動するのが面倒。</p>
<p>車内放送</p> <p>車内放送はすべての停車駅の前で中国語、韓国語でも案内が欲しい。</p> <p>車内放送の音量を大きくしてほしい。混雑していると場所によっては聞こえない。</p>	<p>サイン</p> <p>案内所のサインは設置位置をもう少し下げ、文字を大きくしてほしい。</p> <p>郵便局のピクトグラムではインターネットのメールを連想させる絵柄なので、インターネットが使える場所かと思った。</p>
<p>バス接近表示器の表示内容</p> <p>バス接近表示器の行き先と経由地の違いがよくわからなかった。</p> <p>バス接近表示器の画面切り替えが速いので、1つの画面の表示時間をもう少し長くしてほしい。</p> <p>バス接近表示器の接近マークの下の数字の意味が、到着までの時間なのか何なのか、よくわからない。</p>	<p>その他案内</p> <p>「冬季」とは具体的にいつからいつまでか、表示してほしい。</p> <p>車内情報表示器は前に1台しかないのでは混雑していると見えにくい。せめて路線図だけでも後方にあるとよい。</p> <p>時刻表の文字を大きくしてほしい。</p> <p>車内情報表示器の外国語の文字サイズをもう少し大きくしてほしい。</p> <p>帷子ノ辻駅の乗換案内は降車した場所から視認できる位置にも設置してほしい。</p>

訪日外国人の旅行者受入環境整備に係る調査(神戸三宮地域)
平成23年3月 国土交通省近畿運輸局

宿泊施設	
施設紹介のWEBサイトが英語のみの施設が多い。また必要情報が十分に提供されていない。	■
予約、宿泊に関する対応はいずれも英語が基本。それ以外の言語対応は十分に整備されていない。	■
観光案内が英語だけ、あるいは英語と中国簡体字だけの対応である。また、周辺の町歩きマップなどの周辺情報は整備されていない。	■
インフラ面では外国語放送導入やWiFi環境の整備などが今後の課題である。	■
施設HPでの情報量不足。	◇
シャトルバスへの乗車表示がわかりにくい。	◇
外国語対応スタッフのシフト問題(夜間や朝などがスタッフ必要なことが多い時間)。	◇
ホテル内での観光案内情報量不足。	◇
英語及び中国語対応(今後の増加が見込まれる)スタッフを24時間常駐としたシフト構築が必要。	▲
観光施設	
施設紹介のWEBサイトの外国語対応が未整備となっている。	■
施設案内パンフレットにおける紹介は3、4言語対応ながら、展示品やアトラクションのそばの説明が英語のみなど、不十分である。	■
多言語で十分な情報量の解説を。	◇
日本語からの翻訳後、ネイティブによるチェックが必要。	▲
商業施設	
店舗・テナントのカテゴリー別パンフレットは用意されているが4言語をカバーしていない。	■
商品情報の説明は店員による対応、パンフレットでの説明共に一部施設を除き不十分である。	■
館内案内の英語表記の充実。	◇
外国人旅行者の購買チャンスを逃さない環境づくりが必要。指差しシート活用、スタッフの英語スキル向上などを推進。	▲

交通機関	
目的地までの経路及び番号表記、また運賃の表記が英語のみの対応である。	■
観光案内パンフレットの言語対応が十分ではなく、対応職員も英語だけに留まる。	■
車内アナウンスの多言語化(特に、本国では車内アナウンスを多言語で実施している台湾モニターより)。	◇
乗車前説明の充実。	◇
経路/時間/料金/割引乗車券/きっぷ購入情報の多言語化の充実。	◇
料金は最も重要なので目立つように。	◇
バス停留所での表示が足りない、目立たない。	◇
スーツケースへの対応。	◇
乗り換え情報や行き先案内など、各交通機関連携の表記を行う。	▲
表記だけでなく、アナウンスの再点検が必要。	▲
バスやタクシーの活用も含めた十分なアクセス情報提供が必要。	▲
観光案内所	
観光施設、飲食・商業施設等の案内情報が中国簡体字・繁体字への対応が未整備の他、職員による言語対応も万全ではない。	■
緊急情報の提供について、英語、あるいは、英語と韓国語である。	■
観光案内所での情報とWEB情報の統合やすみ分け。	◇
外国語対応の町歩き情報の充実。	◇
窓口対応言語の明示。	◇
施設内飲食・店舗	
施設内飲食店の入店前のメニュー表記は英語のみである。	■
施設内店舗における商品説明に関してのパンフレット及び職員対応は、いずれも英語に留まる。	■
写真やサンプル展示、英語メニューなどの充実。	◇
入店前に言語対応を明示する。	◇
店頭表記、ツールの外国人旅行者配慮を行う。食材制限対応やメニュー表記などモデルを参考に改善。	▲
地域インフラ	
外国人用町歩きツアー等の充実。	◇
外国人観光客の視点に立った案内表示の見直し。	◇
多言語化に関する指針の策定、整備状況の把握。	◇

<凡例>

- :「神戸三宮地区施設・機関アンケート」より導き出された課題(=不満)
- ◇ :「外国人モニター調査」より(以下同じ)
- ▲ :「ガイドアンケート及びFIT取扱い旅行会社インタビュー」より

高野山・熊野古道に訪問する外国人観光客の移動容易化のための言語バリアフリー報告書

平成23年3月 国土交通省 近畿運輸局

車内放送
高野山駅に近づいていることを、もう少しわかりやすく伝えてもらいたい。外国語の車内放送がない。 観光案内だけが放送される。高野山内に行くには、高野山駅からバスに乗る必要があることを、途中で案内してもらえるとより便利だ。
英語を聞き取れない韓国人の場合は、降りるバス停がわからないだろう。
言語によって、男性、女性の声を使い分けると、よりわかりやすくなるのではないか。
降車ボタンの説明、急停車・カーブ揺れの説明にも、外国語のアナウンスがほしい。
韓国語の放送もほしい。どこで降りればよいかは、ローマ字表記に頼ることになる
誘導案内
改札口を出て、右へ歩いたため、駅の建物の死角に入ったバス乗り場を見つけにくかった。 ロータリー向かい側の乗り場は、駅から出てすぐ見つけることはできなかった。道なりにロータリーを左に歩き、もう一つの乗り場を先に見つけた。 新宮駅の出口にバスは「↑」とあったが、実際にはロータリーで真っすぐ行ける道がなく、困った。
外国語表記
日本語でしか書いていない「平日」と「土・日」の違いが外国人にはわかりにくい。 ローマ字表記を含めてもっと詳しく書いてほしい。 基本的に英語があれば韓国人は理解できる。ただし、年配の人は英語を理解しない人が多い。 2つのバス会社があると気付くまで時間がかかった。バス乗り場を示す英語表記がない。 「切符売り場」を大きく英語で表記してほしい。値段も大きく表示して、短い距離はバス車内で支払いができることもわかりやすくなるとうい。 日本語の大きな時刻表があるが英語表記してほしい。 車内にバス停名の英語表記がないと、どこで降りればよいか、わかりにくい。車内放送だけでなく文字表記を含めて案内が充実しているとよい。 下段の「Please…」表記は、例えば「continue to Koyasan」「It's a midpoint of travel」等の表現を使うと、ここはまだ目的地ではないことが理解しやすいと思う。 「boarding voucher」は少し理解が難しい。単に「Take the ticket」で十分ではないか。 降車ボタン自体は英語表記になっていないので、そのラベルも英語表記にすると良いと思う。
ピクトグラム・記号
例えば、バッグパッカーのシルエットと「？」を組み合わせたピクトグラムだと、より旅行者向けの案内であるとわかりやすくなる。 凡例に無い記号の意味がわからない。橙色の四角、青色の丸と灰色の丸の違いなど。

文字・ピクトグラム以外の案内表示
バス会社2社(※実際は3社)がある。行先やルートについてカラーコードがあるとわかりやすくなる。 駅からバス乗り場への経路は、文字で説明しようせず、矢印をたどる方法がわかりやすい。 バスルート図は、高野山駅から護摩壇山まで、南海りんかんバスの緑色で結ばれているので、護摩壇山が、奥の院前経由の終点のように見える。 バス停が緑色と黒色の2種類で示されている。緑色の方は観光客にとって有名な場所であると事務局の説明を受けたが、2色あると困惑する。 黒色のバス停はそれほど有名でない所ならば、もう少しグレーがかったトーンで示した方が背景に溶け込んで良いのではないか。 有名な観光スポットについては、リーフレットによく使われる写真を付けると、英語がわからない外国人も見当をつけやすくなる。
視認性
路線図の位置が低く、バス停に併記されているローマ字が小さくて読みにくい。 道路から(奥まったロータリー内にある)バスのピクトグラムを見つけるのに時間がかかった。 目的地の文字がもっと大きくなるとなお良い。 乗り場番号はもっと大きく表現するほうがよい。緑色ならば、南海りんかんバスの乗り場とわかりやすい。 運賃箱等に貼付してある英語シールはとても小さくて、わかりにくい。また、数が多すぎる
日本特有のシステム
整理券番号で距離に応じた運賃を知るという方法は、外国人にはわかりにくいと思う。 整理券を利用する日本のバスの支払い方法はややこしい。整理券の番号と運賃をどう合わせればよいのかわかりにくい。 運賃表の「なし」は日本語で、「整理券を所持していないこと」とすぐには理解できなかった。 画像を見ると理解できるが、見るまでは、どこで整理券をとるのか、バス運賃が整理券によってどのように決まるのか、整理券とお金の関係がわかりにくい。 できれば、乗り方や運賃に関する情報をマンガのような絵で表現し加えてほしい。
バス内モニターの活用
モニター(画像)の説明はとても役に立つので、バスに乗っている間、もっと頻りに流すほうが良い。 乗客がいつもスクリーンを見つめているとは考えられないので、バスの乗り方の英語での説明画面は、定期的に流す方がよい。
その他
行きたい場所の最寄りのバス停名だけがわかっていて、という場合、そのバス停が一どの路線に含まれ一どの方面行きかわかり→時刻を調べる、という流れが自然にわかり、かつ、複数の会社を別々に調べることなくできればよい。まず、何を見ればよいかを見やすく知らせるとよい。 地図は「北が上」に慣れているので一考してほしい。 時刻表を上から下へ読む習慣は、欧米の外国人には無いと思う。時間をかけて見たので理解できたが、左から右へ時間が進んでいく書き方の方がわかりやすい。

白浜温泉地域内における外国人観光客受け入れ体制整備のための案内表示等の多言語化調査
平成22年3月 国土交通省近畿運輸局

視認性
バスターミナル付近に多くの看板があり複雑な印象を受けた。
白良浜ではサイン看板が多くあり複雑、大きなものにまとめてほしい。
時刻表
バスの時刻表の文字が小さい。次のバス時刻表を大きくデジタル方式で表示してほしい。
観光案内所にもバスの時刻表を表示してほしい。
ピクトグラム
ピクトグラムがあると表示がわかりやすい。
柵越え禁止や、立ち入り禁止の注意喚起サインは、子どもにわかりやすくするために、もう少し表示を増やしたほうが良いのでは。
地図
手持ちマップについては、確かに母国語での表記で書いてあることは解るが、母国語のみなので、日本語との関連があったほうがよい。
広域マップだけでなく、観光ポイントにおける施設、特にトイレの位置等を明記した詳細マップも必要。
その他
千畳敷では音声ガイドがあるといい。
無料のホテル行きバス、公共のバスの乗り場をハッキリ分けたほうがよい。
観光案内所にリーフレットを置いてなかった。
お手洗いの使用方法等も明記する必要があるのではないかと意見。

奈良市における案内表示等の多言語化調査
平成22年3月 国土交通省近畿運輸局

案内表記
内回りと外回りがよくわからない。(のりば)
子供運賃の表示の意味がわからない。(のりば)
ホームの乗車位置表示(○、△+数字)の意味がわからない。(のりば)
運賃支払いの際の両替の箱と運賃を入れる箱がわかりにくい。(車内) ※両替の表示、説明もわかりにくいとのこと。
観光地までの案内には距離(所要時間)の記載が求められている。
路線図
路線図がわかりにくい。(のりば)
路線図を見ても目的の駅が見つけにくい。(のりば)
改札内に入ると路線図がなくなって目的駅の再確認ができない。(のりば)
行先案内、のりば案内にある駅名に自分の行きたい駅(この場所は西ノ京)が含まれていない。(のりば)
近鉄駅の路線図が掲示されていない車両(乗り入れ車両)があって目的駅の再確認ができない。(車内)
外国語表記
行き先表示板の停車駅の表示が日本語のみで、どの電車に乗れば目的地にいけるのかわからない。(のりば)
韓国語では表記のプレに対する指摘が非常に多い。
中国語では、中国語表示がない場合、日本語の漢字で代替することになるが、中国語の漢字と日本語の漢字が異なることで起きると考えられる混乱が多く指摘されている。
英語では、訳語の表記とネイティブ発音表記の用法不統一によって起きると考えられる混乱が多い。
ローマ字に関しては、韓国語や英語で固有名詞を表記する際の基礎となるローマ字表記が問題を引き起こしているケースも多い。
外国語での車内アナウンス
外国語のアナウンスの音量が小さい。(車内)
車内アナウンスは日本語のみで、しかも聞き取りにくい。(車内)
ピクトグラム
非言語型コミュニケーションに対する要望も多く寄せられている。現状では各言語の言語で表現することに固執しすぎている上、完全な文章にしようとして必要以上に説明が長くなったり、日本語をそのまま翻訳(直訳)して混乱を招いているケースが多く見受けられる。
ピクトグラム(図記号)はトイレ等の一般的なものについては問題ないものの、例えば「?」や「コインロッカー」、「きっぷうりば」等は意味が伝わらないケースもあった。
視認性
案内所では、多言語で対応できることが外からはわからず入りづらい、多言語のパンフレット(ウォーキングマップ等)の存在を外から見てもわかるようにしてほしい、といった声が挙がった。
文字や絵が小さ過ぎて(あるいは薄過ぎて)見えないケースや、サインが気付きにくい場所、道から外れた場所(サインが必要でない場所)に設置されているケースがある。
その他
沿道のサイン、特にマップサインにおいては「現在位置」の表示方法に対する要望が多い。「現在地」が日本語のみだったり、色で表現されていたりして、外国人にはわかりづらいケースが多い。また「現在地」の表現方法で「当所」や「where I am now」等の表現が伝わらづらいという指摘もあった。
大和西大寺駅での乗換については、どのホームでどの電車に乗れば良いのかわかりにくい。

**京都駅等から観光地への『外国人による「ひとり歩き点検隊」事業
平成22年3月 国土交通省近畿運輸局**

サイン
バス停で下車してすぐの情報が少ないという指摘が多かった(金閣寺道、銀閣寺道等)。
英語主体で中国語、韓国語の情報が少ない。中国語は日本語の漢字である程度代替可能なため、韓国語の情報の欠乏が目立つ。
北大路バスターミナルの赤と青で色分けしたのりば案内は4ヶ国語表記と相まって評価が高かったが、地下鉄駅コンコースからは赤と青の矢印が表示されるのみで、当初は意味が分からずトイレへの誘導等と勘違いするケースもあった。
地下鉄北大路駅～北大路バスターミナル間では狭い範囲に大量の誘導サインが設置されているため、「サインがありすぎて見にくい」という声があった。
地下鉄駅出入口や一部のバス停付近に設置されているマップ(観光案内図)は4ヶ国語表記の利便性を評価されているが、一部で凡例が理解しにくい、設置環境の問題で視認しにくい状況(目線から遠い、水蒸気で画面が曇る等)があった。
地図、路線図の「現在地」や「当駅」の表示が分かりにくいという指摘が多かった。
「〇〇方面は反対側」、「〇〇方面へは行けません」と言った否定的表現を見て、肯定的表現と誤解することがあった。
バスの停車情報は前方の1ヶ所にしか表示されないで見にくい。
トイレや乗物のピクトグラムは(多少ブレがあっても)理解されているが、「きっぷうりば」のピクトグラム(標準案内用図記号)は中国語圏の調査員に理解されなかった。
一日乗車券等のお得な切符の情報を母国語で表示してほしいという意見が多い。
機器・設備
両替機に外国語表示がなく、母国のバスには両替機が搭載されていないため使用するのが難しいと感じる人が多かった。
地下鉄の「English Guidance」機能は概ね評価が高かったが、デジタルで可変表示ができるのなら他言語にも対応してほしいという声が多かった。
コインロッカーには外国語の表示が一切なく、母国のものと形状が違うこともあって、設備を見ても何か分からない人がいた。
案内施設
地下鉄バス案内所(北大路)、交番(銀閣寺付近)、京都市観光協会観光情報センター(平安神宮付近)、京都まちなか観光案内所(京都会館美術館前バス停付近)ともに英語での対応には問題がなかったが、中国語や韓国語での対応を望む声も多かった。
地下鉄バス案内所では「バスなび」の配布を望む意見があった。
京都市観光協会観光情報センターは、施設の入口が奥まわって見つけにくいのに、周辺の誘導サイン類に記載がないという指摘があった。
ツールその他
バスの車内放送は音量が小さく、聞き取りにくいという意見が多い。
英語以外の言語でのアナウンスを望む声も多い(停留所間の所要時間の制約があるので多言語化が物理的に可能かどうかは不明だが)。
「バスなび」は文字、図等が細かく読みにくいという指摘があるものの、バス停の表示よりも分かりやすく、よくできていると高く評価されている。英語版しかないことを惜しむ声も多い。

『訪日外国人個人旅行者が日本旅行中に感じた不便・不満調査』
(平成21年10月) 日本政府観光局(JNTO)

案内板	
	案内所への案内板(案内所を見つけるのに苦労した)。
	標識や案内板に外国語表記が少ない。
	駅でも外国語表記が少ない(切符購入や乗換に困る)。
	観光スポットでも外国語表記が少ない。
	現在地の確認が難しい(ランドマークに名前が書かれていないので特定しにくい)。
	宿泊先や飲食店で外国語表記が少ない。
道路標識	
	標識が日本語だけなので読めない。
	通りに名前や標識がない。
地図	
	地図上に建物の名称や住所がない。
	通り名が掲載されていない。
	地図が常に北が上になっていない。
	英語での道路マップ、地図を整備してほしい。
観光案内所	
	標識、地図等の不備で案内所がみつけれない。
	観光案内所の数を増やしてほしい。
	観光案内所の立地が悪く、見つけれにくい。
	スタッフの会話力の不足。
	フランス語に対応できるスタッフがいない。
駅	
	駅構内での外国語表記が少ない。
	大きな駅では標識がわかりにくい。
	切符の買い方に関する説明がない。
車内アナウンス	
	アナウンスが日本語しかないところがある。
	中国語のアナウンスがあると良い。
鉄道会社の情報提供	
	路線図や運賃表が日本語しかなかった。
	英語のWEBサイトがない。

京都駅における外国人によるひとり歩き点検隊
(平成20年3月) 国土交通省近畿運輸局

英語対応度は高いが、中国語、韓国語にはまだまだ未対応

手前のサインは大きいのに日本語しか書いていない。大きなサインは重要なことが書いてあるのだろうと思うが、そちらは日本語表記のみなので不安になる。
「キャリアサービス」の訳が不自然である。(韓国語・中国語)
「地下鉄のりかえ」、「地下鉄のりば」などの「のりかえ」「のりば」は漢字で表記することによって理解できる外国人(中国人)もいる。ひらがな表記だけではわからない。
「改札口」の漢字は意味が中国人にはわからない。
券売機には中国語、韓国語の表示がなかった。
ハングル表記が不十分(部分的)である。肝心の「近鉄」や「乗り換え」が韓国語に訳されていない。
「待ち合わせ場所」を「約会地点」(中国語では「デートの所」という意味)に訳すのはおかしい。
外部のサインにはハングルが表示されているのに、スタッフに質問すると、「ここは外国人専用ではありません」と説明された。

設置者、設置時期によって差異のある案内、誘導の思想、システム

方向を表す矢印は地面にも適当に付けてもらえれば、上ばかり見なくてすみ、大きくもできる。その方がわかりやすいかも知れない。
中央改札にある英語の新幹線のサインは文字が小さすぎ、その上、入口は右方なのにサインが左の方にあるので気付けない。
電光掲示板に最終目的地だけ表示されると途中の駅を目的地としている人は見落としてしまう。
緑と青の2種類の券売機があり、どう違うのか使い分けがわからない。
「近鉄電車」のマーク(ピクトグラム)が統一されていない。
「関西空港リムジンバス」のサイン表示が、アバンティに近づいた所でなくなっていた。
地下鉄、市バス案内所サインに表示されている京都市のマーク(市章)の意味がわからない。案内所は統一して、同様のマーク(ピクトグラム)にすればわかりやすいのではないか。
ピクトグラムの種類が多すぎる。例えば電車のピクトグラムでもJR、地下鉄、近鉄のピクトグラムが少しずつ違うが外国人にはどのピクトグラムがどの電車なのかかわからないので、電車とバスのピクトグラムを各々統一してくれるほうがわかりやすい。

ホスピタリティの不足

乗りこし精算の使い方がわからなかった。
乗り換え案内図には現在地の駅をもっと目立つものにしてくれれば(3Dのように表面から突き出ているとか)もっとわかりやすい。
路線図の「関西国際空港」(外国人観光客が最も利用する可能性が高い?)を見つけにくい。
値段が2種類ある(「おとな」「子ども」)が、説明をひらがなだけでなく、英語と漢字でも書いてほしい。
JRと地下鉄の自動券売機が隣接しているため、どちらで買うかわからない。
券売機上の車両発券状況の掲示板は日本語表記のみである。
誘導サインでの京都市観光案内所の表記は字が小さいためわかりにくかった。
空港バスチケット券売機の紙幣投入口の「10,000円を越える金額を絶対に入れないで下さい。故障します」という表記は「10,000円札を使用しないで下さい」と解釈できる。
吊下げサインがあっても、他のものに隠れている場合が多かった。
専門学校や病院などの広告は、英語で案内されているが、バス停は日本語でしか書いてなかった。観光客が利用しそうな場所や施設には英語も書いておいて欲しい。
バスのガイド端末機(設置した小屋)を裏から見ると、何なのか全くわからない。
改札口から案内所まで誘導サインなどが何もないためわかりにくい。
英語、韓国語、中国語に訳された地図があるのにその存在がわからない。もっと色々なところに置いてあれば良いのに。
公衆電話の側に国際電話のかけ方が表示されていない。

<まとめおよび考察>

➤ 対応言語に対する不満

- 案内表示が英語中心であり、中国語、ハングルへの対応が不足している。
- 中国語はある程度日本語で対応可能であるため、「のりば」などひらがな表記されているものへの漢字化(=「乗場」)が求められている。
- また、中国語、ハングルに対応できるスタッフが限られており、対応できないタイミングがあることに不満が挙がった。
- 鉄道やバスに関しては、切符売場、路線図、運賃において、外国語対応がないと切符購入や乗換に困るという指摘があった。
- 鉄道やバスのアナウンスについても、英語以外の多言語化が求められている。
- 固有名詞を表記するためのローマ字表記の規則が外国人観光客の認識とずれているため、理解されない。

➤ 案内表示の設置状況に対する不満

- バス停で下車してすぐの場所に情報が少ない。
- 吊り下げサインがあっても、他のものに隠れてしまって見えない。
- 各言語に対応した地図やパンフレットがあっても、どこで手に入れられるのかわからない。
- 方向案内板は基本的に上の方にあるが、床に書いた方が上ばかり見なくて済むし、大きく描ける分、わかりやすい。
- 入口が右側にもかかわらず、案内表示が左側にある。

➤ 案内表示自体に対する不満

- 大きな日本語で書かれたり、黄色など警戒色のサインは重要なものとして捉えるにも関わらず、多言語表記がないと、重要なことなのに知れないという不安を覚える。
- 電車やバスでは、行き先案内が最終目的地だけ表示され(ていると認識され)ているため、途中下車したい外国人観光客には理解されにくい。
- 狭い範囲に大量の誘導サインがあると、かえって混乱する。
- 鉄道会社によってピクトグラムが少しずつ異なるが、外国人観光客には識別されない。
- 同一の鉄道会社なのに、ピクトグラムが異なる場合がある。

➤ 説明不足による不満

- 色違いの券売機があるが、どう違うのか理解できない。
- JRと地下鉄の券売機が隣接しており、どちらで買えばよいのかわからない。
- 観光情報センターが奥まった場所にあるのに誘導案内がなく、見つけられない。
- バスのガイド端末機を裏から見ると、何なのかわからない。

➤ 文化・習慣の違いによる不満

- コインロッカーは外国語の表示が一切なく(=ピクトグラムでは理解されていない)、形状も母国のものと異なるため、コインロッカーであると認識されにくい。
- 「〇〇方面は反対側」「〇〇には行くことができません」といった否定的表現であっても、文章の前半部分だけを見てその方向に行ってしまう。
- 通り、建物に名前が書かれておらず、地図を見ても確信できない。
- 「平日」、「土日」の違いが分からない
- バスの整理券システムの案内が不十分。
- ホームの乗車位置表示「○、△+数字」の意味がわからない。

⇒ 観光案内表示に対する不満の根幹は、「対応言語」「案内表示の設置状況」「案内表示自体」「説明不足」「文化・習慣の違い」の5つにわけることができる。「日本に住む人間にとってはあたりまえであっても、外国人観光客にとっては理解されない・全く異なった認識を持たれる可能性がある」という認識が必要と考えられる。

外国人観光客向け観光案内表示のガイドラインを策定するにあたっては、まず相手の文化・習慣を理解することが重要であり、案内表示の内容に加え、設置方法や表現方法など、総合的な観点から検討することが価値を高めることにつながると考えられる。

参考資料

別紙1 JIS規格による案内用図記号

案内所 Question & answer 안내소 問答处	情報コーナー Information 정보コーナー 信息中心	病院 Hospital 병원 病院	情報所 Panic alert 정보소 救助所	警察 Police 경찰 警察	お手洗 Toilet 화장실 洗手间
男子 Men 남자 男子	女子 Women 여자 女子	身障者用設備 Accessible facility 장애인용 시설 身障者用設備	車椅子スロープ Accessible slope 휠체어용 승강기 車椅子用設備	飲料水 Drinking water 음용수 飲料水	喫煙所 Smoking area 흡연소 喫煙所
チェックイン/受付 Check-in/ Reception 체크인/접수 受付	忘れ物取戻所 Lost and found 물건찾기 忘れ物取戻所	ホテル/宿泊施設 Hotel/ Accommodation 호텔/숙박시설 酒店/宿泊施設	きっぷ売り場/乗券所 Tickets/Fare distribution 티켓판매소/계산소 券売機/乗券所	手荷物一時預かり所 Baggage storage 수하물 임시 보관소 手荷物一時預かり所	コインロッカー Coin lockers 코인 자물쇠 硬幣式自動 存貯機
休憩所/待合室 Lounge /Meeting room 휴게실/대합실 待合室/待合室	ミーティング ポイント Meeting point 미팅 포인트 ミーティング ポイント	銀行・郵便 Bank, money exchange 은행·우체국 銀行・郵便	キャッシュサービス Cash service 현금인출 서비스 取換機 取換機	郵便 Post 우편 郵便	電話 Telephone 전화 電話
ファックス Fax 팩스 传真	カート Cart 카트 手推车	エレベーター Elevator 엘리베이터 电梯	エスカレーター Escalator 에스카레이터 自动扶梯	階段 Stair 계단 台阶	乳幼児用設備 Nursery 유아시설 乳幼児用設備
クローク Cloakroom 클로킹 五斗橱	更衣室 Dressing room 탈의실 更衣室	更衣室(女子) Dressing room 탈의실 更衣室(女子)	シャワー Shower 샤워 淋浴	浴室 Bath 욕실 浴室	水飲み場 Water fountain 음수대 饮水机



くず入れ
Trash bin
쓰레기
垃圾箱



リサイクル品回収施設
Collection by the
the recycling products
리사이클용품 회수시설
資源回収所

交通施設図記号

航空機/空港 Aircraft/Airport 항공기/공항 飞机/机场	鉄道/鉄道駅 Railway/Railway station 철도/철도역 铁路/铁路站	船橋/フェリー/港 Ship/Ferry/Port 선박/페리/항구 船舶/港口/港	ヘリコプター/ ヘリポート Helicopter/ Heliport 헬리콥터/헬기장 直升飞机/ 直升飞机场	バス/バスのりば Bus/Bus stop 버스/버스정류장 公共汽车/ 公共汽车站	タクシー/タクシー のりば Taxi/Taxi stop 택시/택시정류장 出租/出租站
レンタカー Rent a car 렌트카 出租车	自転車 Bicycle 자전거 自行车	ロープウェイ Cable car 케이블카 空中缆车	ケーブル鉄道 Cable railway 케이블 철도 缆车	駐車場 Parking 주차장 停车场	出発 Departure 출발 出发
到着 Arrive 도착 到达	乗り継ぎ Connecting flight 공차타기 継ぎ乗り	手荷物取戻 Baggage claim 수하물 行李领取处	税関/荷物検査 Customs/Baggage check 세관/수하물 검사 海关/行李检查台	出国手続/入国手続/ 検査/審査審査 Immigration/Quarantine/ Inspection 출국수속/입국수속/검역/ 사찰검사 出国手続/入国手続/検査 /审查审查	出国手続/入国手続/ 検査/審査審査 Immigration/Quarantine/ Inspection 출국수속/입국수속/검역/ 사찰검사 出国手続/入国手続/検査 /审查审查

商業施設図記号

レストラン Restaurant 레스토랑 餐厅	喫茶・飲食 Cafe shop 커피·음식 咖啡/餐饮	バー Bar 바 酒吧	ガソリンスタンド Gasoline station 가솔린 加油站	換金 Cashier 계산대 收银处

観光・文化・スポーツ施設図記号

観望地／観望地 View point 관망대 / 観望地 丁関台 / 北眺台	運動競技場 Athletic stadium 운동경기장 田徑場	サッカー競技場 Football stadium 축구경기장 足球場	野球場 Baseball stadium 야구장 棒球場	テニスコート Tennis court 테니스 코트 網球場	海水浴場／プール Swimming place 海水욕장 / 수영장
スキー場 Ski ground 스키장 滑雪場	キャンプ場 Camping site 야영장 野營場	温泉 Hot spring 온천 溫泉			

安全図記号

消火器 Fire extinguisher 소화기 消防設備	SOS 非常電話 Emergency telephone 비상전화 求救電話	SOS 非常ボタン Emergency call button 비상단 求救按鈕	広域避難場所 Safety examination area 대피소 广域避難所

禁止図記号

一般禁止 General prohibition 일반금지 禁止 ※3	禁煙 No smoking 금연 禁煙 ※4	火気厳禁 No open flame 불기엄금 嚴禁烟火	進入禁止 No entry 진입금지 禁止進入 ※3	駐車禁止 No parking 주차금지 禁止停車 ※3	自転車乗り入れ禁止 No bicycle 자전거 진입금지 自行车禁止入内 ※3
立入禁止 No admittance 입입금지 不得進入	触るな／かざし厳禁 Do not touch 촉하지 마세요 / 接近금지 不得接觸／感觸	投げるな Do not throw 던지지 마세요 不得投擲	飲めない Do not drink 마실수 없음 不得飲用	携帯電話使用禁止 Do not use mobile phones 휴대전화사용금지 禁止使用手機	

電子機器使用禁止 Do not use electronic devices 전자기기사용금지 電子機器器具 使用禁止 ※5	撮影禁止 Do not take photographs 촬영금지 攝影禁止	フラッシュ撮影禁止 Do not take flash photographs 플래쉬 촬영 금지 閃光攝影禁止 ※5	ベビーカー使用禁止 Do not use stroller 승용차 사용금지 嬰兒車使用禁止 ※5	遊泳禁止 No swimming 수영 금지 游泳禁止	キャンプ禁止 No camping 캠핑 금지 野營禁止

注意図記号

一般注意 General caution 일반주의 一般注意	障害物注意 Caution, obstacle 장애물주의 小心障礙物 ※5	より路面注意 Caution, uneven access / up 고르지 않은주의 小心樓面	下り路面注意 Caution, uneven access / down 내리마 고르지 않은주의 小心樓面	滑り注意 Caution, slippery surface 경지면 주의 小心路面	転落注意 Caution, drop 절마 주의 小心掉段 ※5
天吊注意 Caution, overhead 경상주의 小心懸吊	電氣注意 Caution, electricity 장전주의 小心電氣				

指示図記号

一般指示 General mandatory 일반지시 一般指示	静かに Quiet please 조용히 安靜	左側に立立ち 《左》 Please stand on the left 왼쪽방향 請往左側站立 ※5	右側に立立ち 《右》 Please stand on the right 오른쪽방향 請往右側站立 ※5	二列並び Line up in two 두줄정렬 請排2列隊 ※5	1列並び Line up single file 한줄정렬 請排1列隊 ※5
三列並び Line up in three 세줄로 서기 請排3列隊 ※5	四列並び Line up in four 네줄로 서기 請排4列隊 ※5	矢印 Directional arrow 방향표 指示符號			

※1 火災予防条例で右記の図記号の使用が規定されている場所には、右記の図記号を使用する必要がある。



※2 道路記号は状況に合わせて変更することができる。

※3 道路交通法による道路以外において使用する。

※4 火災予防条例で右記の図記号の使用が規定されている場所には、右記の図記号を使用する必要がある。



※5 文字による補助表示が必須。

資料1 標準案内用図記号 (出典:交通エコロジー・モビリティ財団ホームページ)

















■公共・一般施設 Public Facilities

			
案内所 Question & answer ※有人の案内施設を表す	情報コーナー Information ※無人の案内施設を表す	病院 Hospital	救護所 First aid
			
警察 Police	お手洗い Toilets	男子 Men	女子 Women
			
身障者用設備 Accessible facility	車椅子スロープ Accessible slope	飲料水 Drinking water	喫煙所 Smoking area

(備考)
火災予防条例で下記の図記号の使用が規定されている場所には、下記の図記号を使用する必要がある。



■公共・一般施設 Public Facilities

			
チェックイン / 受付 Check-in / Reception	忘れ物取換所 Lost and found	ホテル / 宿泊施設 Hotel / Accommodation	きっぷうりば / 乗換所 Tickets / Fare adjustment
			
手荷物一時預かり所 Baggage storage	コインロッカー Coin lockers	休憩所 / 待合室 Lounges / Waiting room	ミーティングポイント Meeting point
			
銀行・両替 Bank, money exchange [付]通貨記号差し替え可	キャッシュサービス Cash service [付]通貨記号差し替え可	郵便 Post	電話 Telephone
			
ファックス Fax	カート Cart	エレベーター Elevator	エスカレーター Escalator

■公共・一般施設 Public Facilities



階段
Stairs



乳幼児用設備
Nursery



クローク
Cloakroom



更衣室
Dressing room



更衣室(女子)
Dressing room (women)



シャワー
Shower



浴室
Bath



水飲み場
Water fountain



くず入れ
Trash box



リサイクル品回収施設
Collection facility for
the recycling products

■交通施設 Transport Facilities



航空機 / 空港
Aircraft / Airport



鉄道 / 鉄道駅
Railway / Railway station



船舶 / フェリー / 港
Ship / Ferry / Port



ヘリコプター / ヘリポート
Helicopter / Heliport



バス / バスのりば
Bus / Bus stop



タクシー / タクシーのりば
Taxi / Taxi stop



レンタカー
Rent a car



自転車
Bicycle



ロープウェイ
Cable car



ケーブル鉄道
Cable railway



駐車場
Parking



出発
Departure



到着
Arrivals



乗り継ぎ
Connecting flights



手荷物受取所
Baggage claim



税関 / 荷物検査
Customs / Baggage check

■交通施設 Transport Facilities



出国手続 / 入国手続 / 検疫 / 査察審査
Immigration / Quarantine / Inspection

■商業施設 Commercial Facilities



レストラン
Restaurant



喫茶・軽食
Coffee shop



バー
Bar



ガソリンスタンド
Gasoline station



会計
Cashier
[注]通貨記号無しでも可



店舗 / 売店
Shop



新聞・雑誌
Newspapers, magazines



薬局
Pharmacy



理容 / 美容
Barber / Beauty salon



手荷物宅配
Baggage delivery service

■観光・文化・スポーツ施設 Tourism, Culture, Sport Facilities



展望地 / 景勝地
View point



陸上競技場
Athletic stadium



サッカー競技場
Football stadium



野球場
Baseball stadium



テニスコート
Tennis court



海水浴場 / プール
Swimming place



スキー場
Ski ground



キャンプ場
Camp site



温泉
Hot spring



公園
Park



博物館 / 美術館
Museum



歴史的建造物
Historical monument



応用例 1
variant 1



応用例 2
variant 2



自然保護
Nature reserve



スポーツ活動
Sporting activities

■観光・文化・スポーツ施設 Tourism, Culture, Sport Facilities



スカッシュコート
Squash court



Tバーリフト
T bar lift



座席式リフト
Chairlift

■安全 Safety



消火器
Fire extinguisher



非常電話
Emergency telephone



非常ボタン
Emergency call button



非常口
Emergency exit



広域避難場所
Safety evacuation area

■禁止 Prohibition



一般禁止
General prohibition



禁煙
No smoking



火気厳禁
No open flame

(備考)
火災予防条例で下記の図記号の使用が規定されている
場合には、下記の図記号を使用
することがある。



侵入禁止
No entry



駐車禁止
No parking



自転車乗り入れ禁止
No bicycles



立入禁止
No admittance



走るな / かけ込み禁止
Do not rush



さわると
Do not touch



捨てるな
Do not throw rubbish



飲めない
Not drinking water



携帯電話使用禁止
Do not use mobile phones



電子機器使用禁止
Do not use electronic
devices



撮影禁止
Do not take photographs



フラッシュ撮影禁止
Do not take flash photographs

■禁止 Prohibition



ベビーカー使用禁止
Do not use prams
[注]文字による補助表示が必要



遊泳禁止
No swimming



キャンプ禁止
No camping



飲食禁止
Do not eat or drink here



ペット持ち込み禁止
No unaged animals

■注意 Warning



一般注意
General caution



障がい物注意
Caution, obstacles



上り段差注意
Caution, uneven ascent / up



下り段差注意
Caution, uneven descent / down



滑り注意
Caution, slippery surface



転落注意
Caution, drop
[注]文字による補助表示が必要



天井に注意
Caution, overhead



感電注意
Caution, electricity

■指示 Mandatory



一般指示
General mandatory



静かに
Quiet please



左側にお立ちください
Please stand on the left
[注]文字による補助表示が必要



右側(右側)にお立ちください
Please stand on the right
[注]文字による補助表示が必要



二列並び
Line up in two
[注]文字による補助表示が必要



単列(一列)並び
Line up in single file
[注]文字による補助表示が必要



単列(三列)並び
Line up in three
[注]文字による補助表示が必要



単列(四列)並び
Line up in four
[注]文字による補助表示が必要



矢印
Directional arrow



安全バーを閉める
Close safety bar



安全バーを開ける
Open safety bar



後歩者は降りる
Get off



スキークリップを上げる
Raise ski tips



スキーヤーは降りる
Skiers have to get off

別紙2 ISO規格による案内用図記号 (ISO7001)

